

一般質問(要旨)



金子 晃久 議員
いばらき自民党
常総市・八千代町選出

取手水害における
災害ボランティア対応の検証

議員 本年6月に発生した取手水害において、災害ボランティア条例に基づく対応は効果的に行われたのか検証する必要がある。今後の対応をどのように検証し、今後の災害に生かしていくのか。
福祉部長 課題を踏まえ、災害ボランティアセンター運営に積極的・主導的に関わる職員の専属化や、被災者ニーズの迅速・的確な把握に向けた人員体制の強化とマニュアル改定および研修の充実、広報活動の強化などに取り組む。



松田 千春 議員
いばらき自民党
潮来市・行方市選出

土浦協同病院なめがた地域医療センターの今後の在り方

議員 診療体制が縮小した土浦協同病院なめがた地域医療センターを、採算性を見込める新たな病院とするため、画像診断に特化した県立病院とし、CTなどの画像を県内や隣県の大学病院などに共有することを提案したが、所見は。知事 ご提案の県立病院化については、地域のニーズや医師の確保、収支の見直しなどの課題について慎重な検討が必要である。引き続き、救急医療をはじめとした地域医療の機能向上に取り組んでいく。

「道の駅」を活かした観光戦略

議員 グルメなどの多様な魅力をもつ「道の駅」については、さまざまな磨き上げを行いながら、観光コンテンツとして戦略的に生かすべきと考えるが、所見は。
営業戦略部長 茨城デステイネーションキャンペーンに合わせて、PRの拠点として「道の駅」を積極的に活用していく。また、「道の駅」を核として、周辺の観光施設を組み合わせた周遊モデルコースの作成などにも新たにに取り組む。
(ほかに、梨の産地振興、水防訓練の在り方なども質問)



水害におけるボランティア受付の様子(取手市)

学校給食費の無償化

議員 国で検討している給食費の無償化が実現されるまでの間、子育て支援の一環として、県で無償化できないか。
教育長 県での無償化は財政上の課題や市町村の取り組みを尊重する点などから慎重な対応が必要である。国で無償化の実現に向け調査を実施しており、こうした動きを注視しながら学校給食に対する支援の在り方について研究していく。



学校給食の様子



豊田 茂 議員
いばらき自民党
高萩市・北茨城市選出

ALPS処理水の進捗と
風評被害対策

議員 ALPS処理水の海洋放出が開始されたが、風評被害対策と第一次産業への対応は。
知事 海洋放出開始の前日に海産物で風評と思われる事例が確認されたため、経済産業省・水産庁に風評抑制に向けた取り組み強化を要請し、価格下落が生じた際には、適切に賠償するよう東京電力に申し入れた。今後も、風評と思われる事例が発生した際は、迅速に国へ報告し、差別的な取り扱いを抑制するための対応を求めていく。

二級水流域治水プロジェクト

議員 水害に備えて事前防災対策を加速させる必要がある。県二級水流域治水プロジェクトにおけるダムや森林の取り組みと進捗は。
土木部長 今年度、水沼ダムの堆砂浚渫工事に着手し、治水機能の確保に取り組んでいる。また、森林の多面的機能を発揮させるため、間伐などの適切な森林整備や、治山事業による荒廃した森林の復旧など、森林の保全を推進する。
(ほかに、林業の成長産業化、インバウンド需要の取り込みに向けた「稼げる観光」支援なども質問)



処理水タンク(福島第一原子力発電所)



川口 政弥 議員
いばらき自民党
取手市選出

県と被災市町村との
初動体制の進め方

議員 災害発生時の県と被災市町村との初動体制の進め方、被災市町村との連携をどう強化するのか。
知事 災害が発生する危険性が高まった段階で、「避難情報発令判断支援班」を設置し、市町村に避難情報の発令を働き掛ける。内水氾濫については、学識経験者に意見を伺い、監視カメラなどの設置による現地のモニタリングや住民からの情報提供体制の構築などにより、迅速かつ的確に避難情報を発令できるよう市町村に働き掛ける。

少子化対策のための
労働環境づくり

議員 少子化対策の成功のためには、労働市場を改革し、経済を活性化させることが重要であるが、この対策のための労働環境づくりはどう取り組むのか。
産業戦略部長 最低賃金は、知事が先頭に立ち、経済団体などに対し、引き上げの理解と協力を求めている。また、産学官連携の下、リスクリング※を強力に推進し、生産性向上や賃上げの実現を図る。
(ほかに、女性活躍推進、教育現場における生成AIの活用なども質問)



令和5年梅雨前線による大雨被害の状況(取手市)

「情報委員会」をオンラインで開催しました

7月10日、情報委員会(飯田智男委員長)において、緊急時のオンライン開催に備え、機器操作などの習熟のため、試行的にオンラインによる審議を行いました。



情報委員会(オンライン)の様子

「決算特別委員会」を開催しました

9月22日に委員会を開催し、一般会計・特別会計・公営企業会計における令和4年度決算の総括的な概要のほか、県総合計画に掲げる政策・施策の進捗状況について、県執行部から説明を聴取しました。
第3回定例会閉会後の閉会中には、常任委員会を基本とする3つの分科会での部門別審査を行った後、総括質疑を行いました。

県内調査(令和5年台風第13号に伴う被害状況)を実施しました

9月15日に防災環境産業委員会および土木企業立地推進委員会において、10月13日に営業戦略農林水産委員会において、令和5年台風第13号の被害調査を行いました。

9月15日には、日立市内の県道日立山方線、日立武道館南側高台臨時駐車場(災害廃棄物仮置場)、高萩市内の二級河川関根川および北茨城市内の高北清掃センター(災害廃棄物仮置場)を視察し、10月13日には、北茨城市内の水田、土地改良施設、水産加工施設を視察し、被害状況などの説明を受けました。



日立武道館南側高台臨時駐車場で被害状況などの説明を受ける委員の様子(9/15)



水産加工施設で被害状況などの説明を受ける委員の様子(10/13)

※【リスクリング】…新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルに適應するために、必要なスキルを獲得すること。